

会 議 録 (要 旨)

会 議 名	第3回 No. 5 駅周辺まちづくり協議会
開 催 日 時	令和8年5月23日(土) 9時30分～11時30分
開 催 場 所	三ツ木地区会館3階 研修室1・2
出席者及び欠席者	出席者：藤野委員長、遠田委員、梶原委員、数馬委員、矢部委員、豊泉委員、オブザーバー2名(東京都立武蔵村山高等学校生徒会) 欠席者：西原副委員長、安部委員、石川委員、川島委員、長谷川委員 事務局：沿線まちづくり課長、同課計画係長、同係主任、同係職員、同課調整係長、同係主任、都市計画課計画係職員 開催運営支援：株式会社フジヤマ
報 告 事 項	①まち歩き ②提言書骨子(土地利用・景観) ③提言書骨子(道路・交通ネットワーク)
議 題	「土地利用・景観」に係る意見交換 「道路・交通ネットワーク」に係る意見交換
結 論 (決定した方針、残された問題点、保留事項等を記載する。)	まち歩きの結果を基に、当地区における土地利用・景観のあり方及び道路・交通ネットワークのあり方について意見交換を行った。 土地利用・景観については、今回までの協議事項を踏まえた提言書案を作成する。 道路・交通ネットワークについては、本日の意見を踏まえ、提言書骨子案を修正する。
審 議 経 過 (主な意見等を原則として発言順に記載し、同一内容は一つにまとめる。)	【報告事項①】 北ルートと南ルートの2班に分かれ、まち歩きを行った。 【報告事項②～③】 まち歩きと資料2、資料3-1を踏まえ、意見交換を行った。 【議題】「土地利用・景観」に係る意見交換 「道路・交通ネットワーク」に係る意見交換 ■ 実際に歩いてみて感じたこと等、意見をうかがいたい。 ○ 実際に歩いてみると小さな土地が多いため、高い建物が建つイメージがわからない。小規模な建物が建つだろうと感じた。 ○ まち歩きを通じて、道路や宅地が川より高い位置にあることに気づいた。また、利便性向上のため、人や車の流れを今後どのようにしていくかが課題であると感じた。 No. 5 駅の南側で、武蔵村山高等学校の生徒との事故が多発している箇所がある。交差点の改良計画等があると聞いたため、事故が減ることを期待したい。 武蔵村山高等学校は都立であり、市の施設ではないが、本校として何かできることを提案していきたい。

〔凡例〕

◎委員長

○委員

●事務局

(市)

■ファシリテーター

(株フジヤマ)

○ No. 5 駅へのアクセスと歩道を見てきたところ、駅へのアクセス方法は徒歩や自転車を中心になると感じた。

歩行者と自転車の両方が通るには現状の歩道では狭いと感じる。歩いていて楽しめるような、太陽と緑を感じられるような歩道や自転車道の整備をしてほしい。

○ 残堀川等を活用し、散歩を楽しめるようになるとよい。

また、駅前にある程度高い建物を許容し、展望台等を設置することで、辺りを見渡せるようにできるとよい。

○ 道が狭く、自転車に乗っていると人と接触しやすいため、歩道や自転車道の整備をしてほしい。

○ 空き地等が多いため、学生や子どもが楽しめるような場所になると賑やかになると思う。

○ 駅ができるのであれば、近くにスーパーやコンビニが立地するとよい。歩いてみると新しい住宅が建っており、これから人が増える要素があるため、飲食店やスーパー等、生活のための施設が充実するとよいと感じた。

また、三ツ木地区会館を活用し、地域の核となるような施設になるとよい。

○ 三ツ木地区会館を活用してほしい。現在の三ツ木地区会館は規模も用途も不十分だと感じる。例えば、荒川区の「ゆいの森」のような保育施設や飲食スペースがある多目的図書館が武蔵村山市にもできることが望ましい。「ゆいの森」と比較しても、図書の数か少なすぎる。産学連携の一環として、大学の先生の講演会開催や、派遣講師による英語や経済、ITについての講座開催ができればよい。

■ 今の三ツ木地区会館をどのように感じているか。また、今後どのような施設になってほしいか。

○ 現状だと広さが足りない。また、飲食ができて、Free Wi-Fiがあるとよい。Free Wi-Fiがあると調べ物ができるほか、皆で集まってゲームをすることもできる。

○ 大学生にとってもFree Wi-Fiがあると勉強がしやすい。また、会議等ができるよう、部屋数を増やしたり、ホワイトボード等の設備が整うとよい。

また、利用したくなるような外観にすることが重要だと思う。

○ 三ツ木地区会館で、高校生が高齢者にスマートフォン講座をしてもらえるとよいのではないか。お年寄りは操作が分からない人が多く、自分の子どもにはなかなか教えてもらえないため、孫くらいの年代で寄り添って教えてくれる人がいるとよい。

○ ギターやドラムなどの楽器を、制限なく練習できる部屋があるとよい。

また、地区会館の話ではないが、近隣周辺に飲み物の自動販売機や残堀川沿いにドッグランがあるとよい。

	○ 高校生が長い時間いられる飲食店が少ないため、ファミリーレストランがあるとよい。 ○ 同様に、周辺には早く安く食べるような飲食店が多いが、ゆっくりできる飲食店がない。 ○ 武蔵村山市には、うどんの名店が多いが、アクセスしづらい立地の店舗が多いため、支店などがN o. 5 駅周辺に出店してくれるとよい。 ■ 景観について意見をうかがいたい。 ○ まとまりのない宅地開発により住宅地に袋小路が多く、私自身も引っ越してきた際に困った。まち全体が計画的に開発されるとよい。 ○ 地域活性化のため、N o. 5 駅周辺に、本市の特色である富士山の眺望や太陽と緑を活かした写真スポットがあるとよい。その際、電線があるといい写真が撮れないため、地中化をしてほしい。 また、本市の知名度向上のため、すべての駅名に武蔵村山の名前を付けるなど、駅名を考えてほしい。 加えて、歴史・文化の活用や交通事故防止の観点から、市内の寺社仏閣とスポットをリンクさせ、見守り地蔵を各駅に設置するとよいのではないかな。 ● 駅名については、市として多摩都市モノレール(株)に要望を出しているが、具体的な協議等はこれからである。開業部では駅名コンペのようなものは実施していないため、延伸部に関しても同様ではないかと想定される。 ○ モノレールと富士山を同じ高さで写真等が撮れるような場所があれば、珍しいため、人が来るのではないかな。 ○ 景観は重要だと思う。府中街道のように、利便性が高くても視覚的に落ち着かないような景観は避けたい。モノレールと富士山が見える高さであれば武蔵村山市らしさが残るのではないかな。 ○ 先ほど出た電線の地中化について、全市的な無電柱化は予算上、難しいと思うが、里山民家に抜ける道をモデルケースとするなど、重要な箇所を無電柱化すると写真スポットにもなるとよい。 ○ 無電柱化ができれば魅力的な景観になる。 ○ 古い看板をうまく活用できるとよい。 ○ コンビニがあるとよいという話があったが、コンビニとスーパーの中間のような小規模スーパーがあるとよい。 高校では昼食をどうしているのか。 ○ 基本的にはお弁当を持参している人が多く、学校内の購買を利用することもある。
--	--

	○ 小規模スーパーはお弁当やお惣菜が充実しているため、駅の近くに立地すると高校生にも便利になると思う。 ○ モノレールの駅周辺の街並みを調べたが、地方都市の駅はどこも似たように感じる。緑を全面に押し出し、独自性があるとよい。よい事例があれば見てみたい。 ところで、新青梅街道の街路樹の樹種等はどうなるか決まっているのか。 ● 街路樹の管理者は東京都であり、要望を出すことはできるものの、まだ決まっていない。 ■ 続いて、道路・交通ネットワークについてご意見をうかがいたい。 ○ 川沿いの遊歩道が凸凹であるため、綺麗に整備されるとよい。また、夜間も歩けるように街灯があるとよい。 ○ 里山民家へのアクセスが良くなるとよい。先日武蔵村山市の茶道連盟のお茶会があったが、当初里山民家を利用することを検討したが、アクセスが悪いため断念し、他市の施設を利用することとなった。 ○ 駅へ来る人全員が徒歩ではないため、車で来た人が待機できるようなロータリーがあるとよい。 ○ 学校職員は50～60名いるが、昭島駅からバスで通っている職員が多い。モノレールができることで、通勤時間の短縮につながる。また、昭島駅や西武立川駅などから来る職員もいるため、既存駅からのアクセスも向上することで、より便利になる。交通手段が増えることで、混雑解消にもつながる。 ○ 残堀川は氾濫リスクがあるものの、散歩道として活用でき、景観もよいため、整備して写真スポットとして活用できるとよい。 【その他】 ● 今回は6月27日を候補日とする。 本日の結果は「開催概要」としてHPに掲載し、委員の皆様には事前にメールで通知する。 お手元にご意見提出用紙を配布しているため、言い残したこと等があれば記載していただく、またはメールでお知らせいただきたい。
--	---

会議の公開・非公開の別	■公開 □一部公開 □非公開 傍聴者： 0 人 ※一部公開又は非公開とした理由 ()
-------------	---

会議録の開示・ 非開示の別	■開示 □一部開示(根拠法令等：) □非開示(根拠法令等：)
庶務担当課	都市整備部 沿線まちづくり課 (内線： 279)

(日本産業規格A列4番)